

『誰でもわかる 建築施工』 正誤表

2013年11月30日刊 第1版 第1刷

該当箇所		誤	正
章・節	頁	箇所	
II-2	22	注記欄「現場代理人」	工事現場に常駐する必要があるため、工事専任としなければならない人をいう
	23	本文 上から10行目 注記欄「監理技術者」	建設業社は… 建設業法で専任の配置が規定されている…
II-5	47	演習問題①	デミングサークル
II-6	50	本文 上から2行目	「安全衛生協議会」は現場所長の招集により…
III-2	72	図III-2.2 右図	給潜ラム
	75	本文 下から8行目 本文 下から3行目	難透水層に挟まれた地下水面を持たない、帯水層中の地下水 測定させる水位(孔内水位)とその水位
III-3	83	注記欄「衛生設備」	給排水や通気整備
	94	図III-3.30 図中文字(左側)	(注)3.5m<h<70
	96	注記欄「埋戻し」	根切り壁との隙間
III-4	99	本文 下から12行目 注記欄「息角」	根切り面での自然法勾配(息角)は、 「息角」の解説文
	100	本文 上から8行目	敷地外の地下水を排水しながら
	101	図III-4.8 ポイリングの対策工法例 図中文字 同上	釜場がディーブウェル 土水壁
	103	図III-4.11 左図	巣立ち
		注記欄「矢板」	連続的に打込む板状の杭
	105	本文 最下行	② 切梁の緊結圧の度合い
	111	図III-4.20	ディーブウェルの水の向きを示す矢印:ディーブウェルから地中へ
		図III-4.21 図中文字	注水工法による止水
III-5	113	注記欄「割栗(石)」	ランマー等で
	115	図III-5.4	ST杭 (拡張断面を有する高強度プレストレストコンクリート杭)
III-6	137	図III-6.18 図3点の名称 図III-6.18 下図の図中文字	上から「グラウト接合」「スクイズ接合」「スリーブ接合」 異形棒鋼(土端)
III-7	151	図III-7.16 左図の名称	独立性
	155	本文 下から18行目	設計基準強度の10%以上に…
III-8	170	本文 上から5行目 注記欄「積算温度」	積算温度Mの式 840° DDまで養生する。
III-9	177	本文 下から4行目の小見出し	①手溶接(被覆アーク溶接)
III-14	203	表III-14.1 左欄1行目	現場打ちコンクリートブロック類
III-15	218	本文 下から2行目	建物高さ45m程度
III-19	241	表III-19.1 項目欄単位	流れ長さ(mm)
III-22	262	本文 最上行	水抜き孔は直径5mm以上とし、…(JASS 17)
	292	演習問題⑩ 解答	…切断してはならない。
III-25	295	本文 上から11行目	…18%以下を目安とする。
III-26	311	本文 下から14行目	・追従できるように可塑性のある…を使用し、継手も可塑性の
III-27	328	演習問題の解答 ③と④	③○ ④× 可とう性エポキシ樹脂…

『誰でもわかる 建築施工』 刊行後の「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)」改定による変更

該当箇所		旧	改訂
章・節	頁	箇所	
III-6	137	本文 下から20行目	スパイラル筋の重ね継手長さは50d以上かつ300mm以上とし、…
III-8	166	表III-8.13 コンクリート温度の仕分け	25℃未満 25℃以上 25℃以下 25℃を超える
III-11	194	本文 上から2行目 本文 最下行	最小幅の1/4以下で… …1.6m以下を原則とする。
III-16	227	本文 上から3行目	2㎡以内または30分以内に…
	228	本文 最上行	3㎡以内または30分以内に…
	229	本文 上から4行目	…1回の塗付け面積は3㎡以内とする。
III-17	232	注記欄 表III-17.1	構造材の規定 削除(構造材の含水率規定がなくなった)
III-18	238	本文 上から3行目 本文 上から20行目	…夏場は1.5時間、その他は2時間で使い切る量とする。 …3m以内に設置する。
			…60分以内に使い切る量とする。 …1.8m以内に設置する。